

- ①相手の立場に立って考えるなど、自分と他者との関わりを中心とした活動にする。(思いやり)
- ②自己有用感を味わわせることで自分に自信をもち、さらに自己実現を図っていく態度につなげる。(自己実現)
- ③受容的、肯定的な心情を育てていくことにより、望ましい人間関係を育成する。(人間関係)

※特に①に重点をおいて考える

1年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
各教科	国語「どうぞよろしく」 名刺交換ゲーム		国語「大きなかぶ」 協力することの大切さを知る。						国語「ずっとずっと大すぎだよ」	国語「てがみでしらせよう」 思いやりの心情を感じ取る。	国語「どうぶつの赤ちゃん」 (生命尊重)		
	生活「がっこうだいすき」 学校探検 (自然・公園・野原)生き物とふれ合い生命の大切さに気付く。 2年生と学校探検					生活「いきもの大すぎ」 生き物とふれ合い生命の大切さに気付く。 (自然・地域)		生活「あきとなかよし」 (自然・公園・野原) 「つくってあそぼう」 (友達)		生活「ふゆとなかよし」 生き物とふれ合い生命の大切さに気付く。 (自然)	生活「もうすぐ2年生」 幼稚園との交流 (思いやり)		
			生活「ぐんぐんのびろ」										
	体育「リレー・ゲーム」 (協力・公平)友達と仲良くゲームを楽しむ。		体育「ゲーム」 (協力・公平)友達と仲良くゲームを楽しむ。							体育「ゲーム」 友達と仲良くゲームを楽しむ。		体育「ゲーム」 (協力・公平)友達と仲良くゲームを楽しむ。	
道徳	B 礼儀 「あいさつをする」と 時と場に応じた挨拶や言葉遣いを身に付けることを通して、身近な人々と接しようとする実践意欲と態度を育てる。		公正、公平、社会主義 「みんないっしょ」 自分の好き嫌いにとらわれず、誰とでも仲良くしようとする心情を育てる。 (いじめ防止授業)	感動、畏怖の念 「にじがでた」 美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。	親切、思いやり 「はしのうえのおかみ」 他者を思いやり、誰にでも親切にしようとする心情と実践意欲を育てる。	生命の尊さ 「どきどきどきんぐ」 生きていることを喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。	友情、信頼 「こころはっぱ」 友達とすすんで関わり、仲良くしようとする心情を育てる。	正直、誠実 「どんぐり」 うそをついたりごまかしたりしないで、明るく生きて生活しようとする心情を育てる。 (いじめ防止授業)	親切、思いやり 「はなばあちゃん」 友達やお年寄りなどに優しい気持ちを持ち、相手を大切に思う心情を育てる。	善悪の判断、自律、自由と責任 「それっておかしいよ」 よいこと悪いことを区別し、よいと思うことをすすんで行おうとする心情を育てる。	友情・信頼 「二つのことり」 友達と仲よくし、思いやりを持って助け合おうとする心情を育てる。 (いじめ防止授業)	よりよい学校生活、集団生活の充実「もうすぐ二ねんせい」 友達と「いっしょに自分たちの学級を大切に」する心情を育てる。	
特別活動	『1年生を迎える会』 1年生に対しての思いやりや優しい気持ちを感じ、頑張ろうとする気持ちを育てる。	学級活動 「楽しいクラスにしよう」 互いの良さを知り、仲間意識を育てる。					学級活動 「友だちの良いところを見つけよう」				学級活動 「自分と友達のよくなったところを発表しよう。」	『6年生を送る会』 6年生に感謝の気持ちを表す。	
その他	入学式	運動会					生活指導 気持ちのよいあいさつをしよう 友だちの気持ちを考えて行動しよう		学習発表会		生活指導 すすんであいさつをしよう 場に応じたあいさつの仕方を考えよう	卒業式	生活指導 校舎や教室をきれいにしよう